

保護者と児童による「トイレ清掃」始まる

横浜市教育委員会「児童・生徒によるトイレ清掃」リーフレットより

清掃活動で伸ばしたい力



トイレ清掃の仕方の例

- 1 下痢やおう吐物がないか確認
→ あったら先生に連絡
- 2 床掃除
・ほうきで掃く
・ワイパーモップをかける
- 3 便器の掃除
・柄付きブラシで中をこする
・便座・便器の外側・便器の回りを使い捨て雑巾で拭く
- 4 ドアを雑巾で拭く
- 5 鏡をみがく
- 6 流しのゴミを取る
- 7 手洗い・うがいをする

トイレ清掃に関するQ & A

Q 職員が清掃活動に立ち会えないことが予想されますが安全面で大丈夫ですか。

きるだけ担当職員が立ち会うようにし、その後は児童の清掃の取組み状況に応じて適宜、対応してください。 → 三小では、必ず保護者とともに行います。

Q トイレ清掃によって感染症が発生する可能性が高まるのではないですか。

清掃手順の「下痢や嘔吐物の確認」(事前)、「手洗い・うがいの徹底」(事後)を確実に実行することで、感染症のリスクは低減すると考えられます。 → 三小でも、励行します。

Q 清掃にあたって手袋やマスクなどの着用を義務づけているのですか。

必ずしも必要とは考えておりません。日常のトイレの衛生管理に心がけると共に、清掃後には必ず手洗い、うがいを行うよう指導してください。 → 三小では、着用します。

Q 児童が行うトイレ清掃と学校用務員の行うトイレ清掃とで、目的は異なるのですか。

児童による清掃活動は、「教育活動の一環」として行われるものであり、児童の公共心や規範意識を育むといった「教育目的」を達成するためのものです。

一方、学校用務員の清掃業務は、学校環境整備の一環として、利用者が安全で衛生的に利用できることを目的として行っています。 → 三小でも、同じ目的です。



壊れた児童用の机を活用し、用器掛けとして利用している。柄付きブラシの下にはペットボトルの上部を切り取った容器を置いています。

平成23年1月21日

保護者と児童による「トイレ清掃」始まる②

以下のような保護者説明資料を作成中です。その1

何のためにやるの？ 清掃活動で伸ばしたい力

家庭や学校における仕事の分担など、子供自身が担うべき役割を、各自が責任をもって行うことにより、家族や集団の役に立つ喜びや満足感につながります。とりわけ、学校生活の中では、社会性や協調性、社会生活上のきまりや基本的モラルなど、より幅広い道徳的価値を身に付けさせていくようにしています。本校では、子供たちが保護者と共にトイレ清掃を行うことにより、学校と家庭がそうした学習に積極的に取り組み、子供たちに社会の一員として大切な力を身に付けさせたいと考えました。

感謝の心

身近で支え、励ましてくれる家族や学校の人々へ目を向け、それに応え、自ら進んで実践する。

家族愛

進んで手伝いをして、家族の役に立つ喜びを知り、自覚ある行動ができる。

公共心・奉仕の精神

社会の一員として社会に奉仕し、公共のために役に立とうとする心。

規範意識

社会の秩序やマナー、ルール意義を理解し守ろうとする意識。

自律心

自ら考え、判断し、実行するなど、責任を持って自分の行動を判断し、決定する。

自立心

自分の身の回りのことは、自分でしっかりやり抜き、よく考えて行動する。

見通す力

自ら目標を立て、一定の時間の中で、段取りを考え、先を見通して実行する。

役割・協力

自分の役割を自覚して責任を果たすとともに、主体的に協力して全体の向上に役立とうとする。

達成感

自分の役割と責任を果たすとともに、互いの関わりの大切さや、協力して目標を達成することのよさを感じる。



全校朝会の話「トイレボランティア」

3学期から毎週金曜日、5・6年生のお兄さん・お姉さんが、保護者の方と一緒に、トイレを掃除してくれています。1・2年生が使う1階のトイレも掃除しています。ありがとうございます。校長先生はとてもうれしいです。

年末にテレビを見ていたら、昨年、「トイレの神様」という歌が流行ったそうですね。「トイレには それはそれはキレイな 女神様がいるんやで だから毎日 キレイにしたら 女神様みたいに ベっぴんさんになれるんやで」って、おばあちゃんとの思い出を歌っています。おばあちゃんは、女の子に何を教えたかったのでしょうか。

さて、今日は、濱口國雄という人が書いた詩の一部を紹介します。題名は「便所掃除」です。この詩を聴いて、今、5・6年生と保護者が取り組んでいるトイレ清掃にも思いを巡らせてほしいなと思います。

「便所掃除」 濱 口 國 雄

扉をあけます
頭のしんまでくさくなります
まともに見ることが出来ません
神経までしびれる悲しいよごしかたです
澄んだ夜明けの空気もくさくします
掃除がいっぺんにいやになります
むかつくようなババ糞がかけてあります

どうして落着いてしてくれないのでしょうか
けつの穴でも曲がっているのでしょうか
それともよっぽどあわてたのでしょうか
おこったところで美しくなりません
美しくするのが僕らの務めです
美しい世の中も こんな処から出発するのでしょうか

くちびるを噛みしめ 戸のさんに足をかけます
静かに水を流します
ババ糞に おそろおそろ箒をあてます
ポトン ポトン 便壺に落ちます
ガス弾が 鼻の頭で破裂したほど
苦しい空気が発散します
落とすたびに糞がはね上がって弱ります

かわいた糞はなかなかとれません
たわしに砂をつけます
手を突き入れて磨きます

汚水が顔にかかります
くちびるにもつきます
そんな事にかまっていられません
ゴリゴリ美しくするのが目的です
その手でエロ文 ぬりつけた糞も落とします
大きな性器も落とします

朝風が壺から顔をなぜ上げます
心も糞になれて来ます
水を流します
心に しみた臭みを流すほど 流します
雑巾でふきます
キンカクシのうらまで丁寧にふきます
社会悪をふきとる思いで力いっぱいふきます

もう一度水をかけます
雑巾で仕上げをいたします
クレゾール液をまきます
白い乳液から新鮮な一瞬が流れます
静かな うれしい気持ちですわってみます
朝の光が便器に反射します
クレゾール液が糞壺の中から七色の光で照らします

便所を美しくする娘は
美しい子供をうむ といった母を思い出します
僕は男です
美しい妻に会えるかも知れません

本来、詩を省略して朗読するのは、作者の意図に沿わないと思いますが、朝会では、児童の発達段階を踏まえて、詩の黒文字だけを読み上げます。また、この詩の本質は「人の嫌がる仕事を丹念に行う美しい心根と、いじらしい夢を歌った」だけではなく、労働者としての自己表現、思想・信条、当時の時代背景等がありますので、公教育の場として誤解を生じないように留意しました。

保護者と児童による「トイレ清掃」始まる③

以下のような保護者説明資料を作成中です。その2

なぜトイレ清掃を始めたの？ 経緯を説明します。



きっかけ は、PTAの運営委員の方を通して、一人の保護者の方から次のよう
ただいたことが始まりです。二ヶ月前の10月上旬のことです。

娘から「**学校のトイレは臭くて入れない**」と聞きました。なぜ子供たちに掃除をさせないの
ですか。あるいはボランティアとして保護者の力を借りてもよいのではないのでしょうか。

現 状 は、用務主事が週1回程度、全校のトイレをきれいに掃除しているところです。他の
仕事も多く、**用務主事の掃除の回数を増やすことはできません**。また、児童に通常の掃除当番で割
り振るのも教員の人数や掃除時間を考えるとこれも厳しいところです。

しかし、本校の教員に聞いても「確かに、三小のトイレは臭い、汚いというイメージが定着して
いる。」という実態があります。もちろん用務主事の責任ではありません。

解 決 案 を教職員で検討し、「保護者の力をお借りできるのであれば、児童も一緒に掃除の
手伝いができるのではないか。」という意見も出ました。方法は様々あると思いますが、例えば、「週
1回、**用務主事の掃除とは別に、保護者と児童とで掃除を行う**。通常の掃除当番ではなく、児童1
人あたり学期に1度程度の当番制で実施する。」ことなどが検討されました。

PTA全体会 にて、その旨を提案しました。10月28日のことです。しかし、あくまでも
保護者の皆様のご協力（ボランティア）あつてのことですので、「そもそも何故、学校のトイレ掃
除を保護者がするのかわ」という声も聞こえてきそうですが、学校としては、一人の発言であつたと
しても、**保護者の思いや意見を生かすことは大切である**と考えている旨をお伝えしました。

おおむね賛成 のご発言をその場で多数いただきました。次のようなご発言です。

- 私たちが子供の時代は、当然のように学校のトイレ掃除をしていたので、子供たちが掃除
をしていないことの方が戸惑っています。
- 毎日使うトイレなので、毎日掃除をしていると思っていましたが、主事さんだけで週1回
だけ掃除というのを聞き驚きました。
- 自分が掃除をしないから「汚い」と感じるのであって、児童が当番で掃除をすれば、責任
を持ってきれいに使うようになるのではないのでしょうか。
- 保護者だけの方が、授業中など、時間を作りやすいと思います。
- 週1回掃除をしても現状は変わらないと思いますので、やるのであれば毎日掃除した方が
よいと思います。お仕事をされている方も多く、保護者が集まるか不安ですが。
- 子供たちが危なくないように保護者は補助する形がいいと思います。「汚いことは親任せ」
にして**ボランティアを募るのは、ちょっと嫌な感じがします**。
- 学校という教育の場で、子供が使う所なのに「自分たちはやらなくてもいい」ではなく、
「汚いことでも、嫌なことでも、自分たちでやろうよ」ということを教えたいと思います。

保護者と児童による「トイレ清掃」始まる④

以下のような保護者説明資料を作成中です。その3

誰がどうやって清掃するの？ 清掃の段取りです。

保護者ボランティア

当 番 の 児 童

長靴を履き、手袋を着用するなど、服装を整えます。

図書館に集合して、簡単な段取りを確認します。

3階バルコニーに掃除用具を取りに行きます。

清掃前に、便器などに下痢や嘔吐物がないかどうかを確認します。

ホースを蛇口に取り付けます。

中性洗剤を使い、ブラシで便器をよく磨き洗います。

よく絞った雑巾で、便器の水気を拭き取ります。

3階バルコニーに掃除用具を片付けます。

手洗い・うがい・消毒を確実にを行います。

担当場所のトイレに集まります。

トイレットペーパーと汚物入れを室外に出します。

床のゴミや埃を掃き取ります。

床と便器に水をかけます。

床をブラシでゴシゴシこすります。

床と便器の汚れをしっかりと洗い流します。

水切りで床の水気を切ります。

ペーパーなどを元に戻します。



保護者と児童による「トイレ清掃」始まる⑤

以下のような保護者説明資料を作成中です。その4

トイレ清掃に関するQ & A

Q 児童が行うトイレ清掃と学校用務員の行うトイレ清掃とで、目的は異なるのですか。

児童による清掃活動は、「教育活動の一環」として行われるものであり、児童の公共心や自立心をはぐくむといった教育の目標を達成するためのものです。

一方、学校用務員の清掃業務は、学校環境整備の一環として、利用者が安全で衛生的に利用できることを目的として行っています。

Q 学校のボランティアに参加しない（出来ない）保護者も多いのではないのでしょうか。

多くの保護者の方が、日中、仕事をされていたり、子育てや介護等ご家庭や地域で活動されていたり、みなさんご多用のことと存じます。参加したくても参加できない方から「肩身が狭い」といったご意見もあります。しかし私たちは、共に生きる社会において、それぞれの立場で、それぞれの役割を果たすことが大切であり、ボランティアもその一部と考えます。

Q ボランティアって、学校から言われたり募集されたりすることなのでしょうか。

本来、ボランティアは、自発的に目的を持って、出来ることを出来る範囲で、自分の意志と判断で、自分の責任において行うものです。何かをせねばならないとか、こうであらねばならないといった使命感や正義感ではなく、必要とされることを必要としてくれる人のために実践していくことです。学校に何が必要かは発信しますが、それはきっかけに過ぎません。

Q 教職員も手伝っているのでしょうか。指導面、安全面で大丈夫ですか。

教員は放課後も会議等があるため、基本的に立ち会えません。そのために保護者の皆様のボランティアを募らせていただきました。用務主事や管理職などは、できるだけ一緒に清掃活動に参加します。

Q トイレ清掃によって感染症が発生する可能性が高まるのではないですか。

清掃手順の「下痢や嘔吐物の確認」（事前）、「手洗い・うがいの徹底」（事後）を確実に実行することで、感染症のリスクは低いと考えられます。

Q 清掃にあたって手袋やマスクなどの着用を義務づけているのですか。

必ずしも必要とは考えていませんが、本校では、日常のトイレの衛生管理に心がけるとともに、長靴・手袋の着等を義務づけています。希望する児童にはマスクも配布します。

Q 他校でも同様の取り組みをしているのでしょうか。今後の予定はお考えですか。

本市においては、児童がトイレ清掃を実施している小学校はありません。多くの区市によっては、すべての小学校が実施しているところもあります。多くの中学校においては、従前より生徒がトイレ清掃を行っています。本校では、平成23年度は、対象学年を広げる予定です。

